

令和 7 年 度

工事番号 平 土 第 25 号

碓 沢 川 橋 橋 梁 補 修 工 事

平 川 市 碓 ヶ 関 地 内

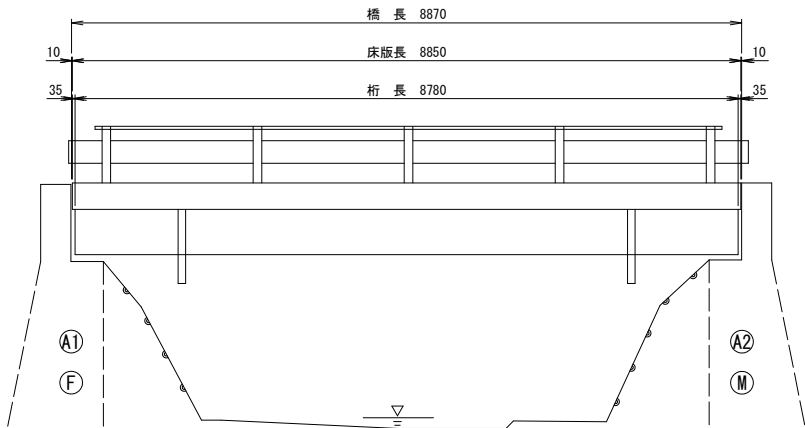
実 施 設 計 縮 小 図 面

平 川 市 建 設 部 建 設 課

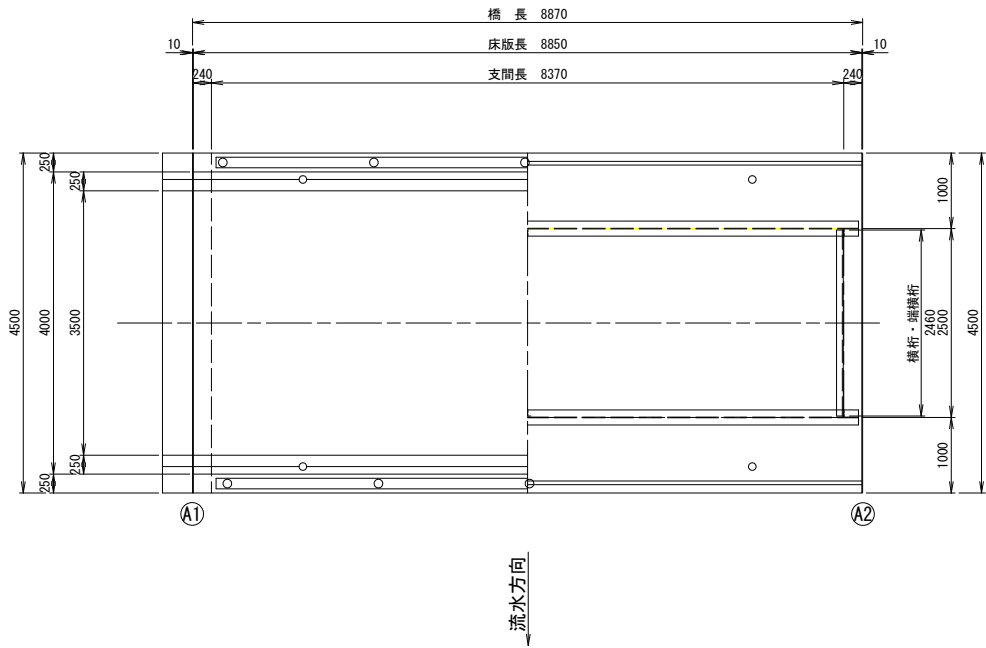
令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路線名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施工箇所	平川市 碓ヶ関 地内
橋梁一般図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

1
14

側 面 図



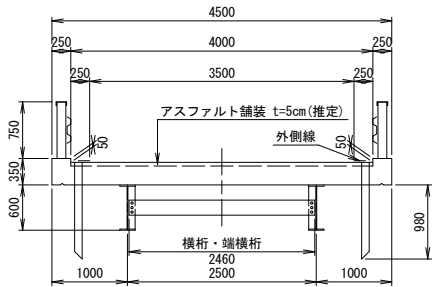
平 面 図



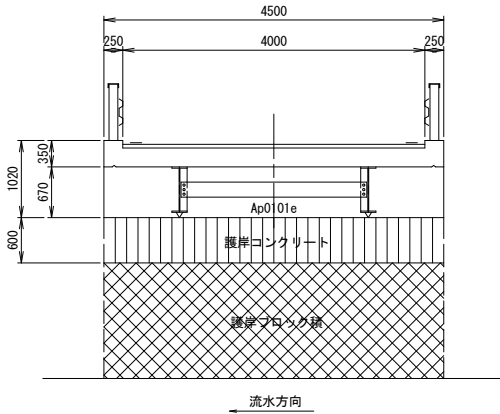
橋梁一般図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)

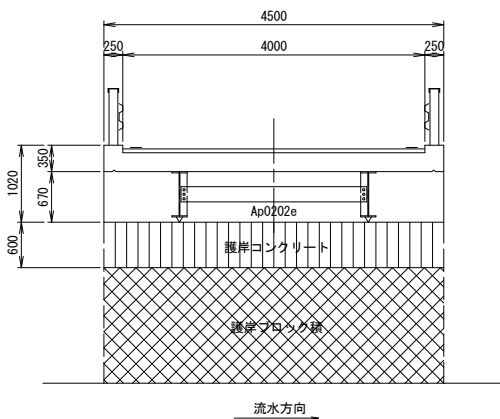
断 面 図



A1橋台正面図



A2橋台正面図



橋梁諸元

橋梁名		碓沢川橋
路線名		碓ヶ関田中線
架橋条件		碓沢川(管理者：青森県)
供用年		1967年(昭和42年)3月 ※橋齢57年
上部工	設計活荷重	不明
	形 式	1径間－単純鋼桁橋
	橋 長	8.870m
	桁 長	8.780m
	支間長	8.370m
	有効幅員	4.000m
	全幅員	4.500m
	支 承	線支承
	斜 角	90°
	橋面舗装	アスファルト舗装 t=5cm(推定)
下部工	防護柵	橋梁用防護柵(ガードレール)
	伸縮装置	伸縮目地
	形 式	重力式橋台
	基 礎	直接基礎
適用基準		適用示方書 1964年(昭和39年)

令和 7 年度		碓沢川橋樑補修工事	
工事番号	平 土 第 号		
路線名 碓 沢 川	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)		
施工 箇所	平川市 碓ヶ関 地内		
橋梁補修一般図		縮尺 図 示	
図面番号	葉中		
平		川 市	
青		森 県	

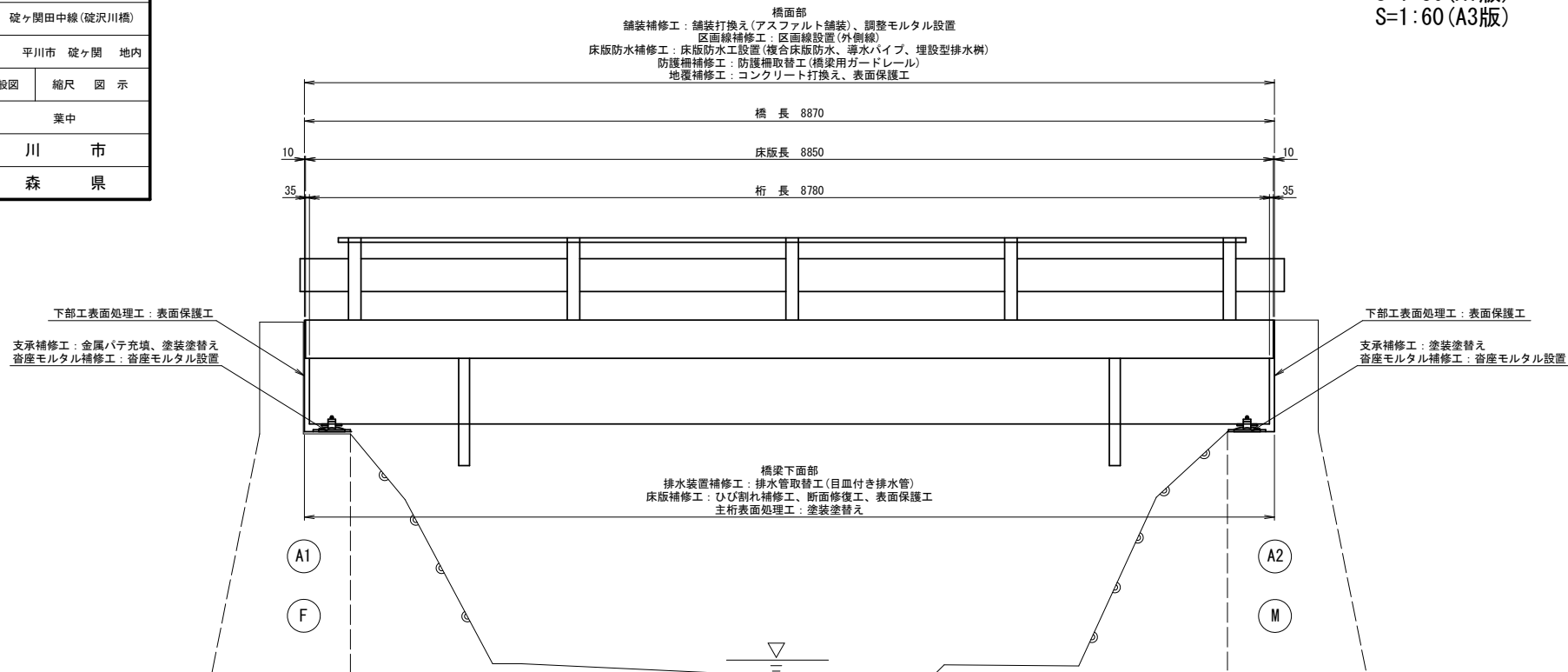
$$\frac{2}{14}$$

側 面 図

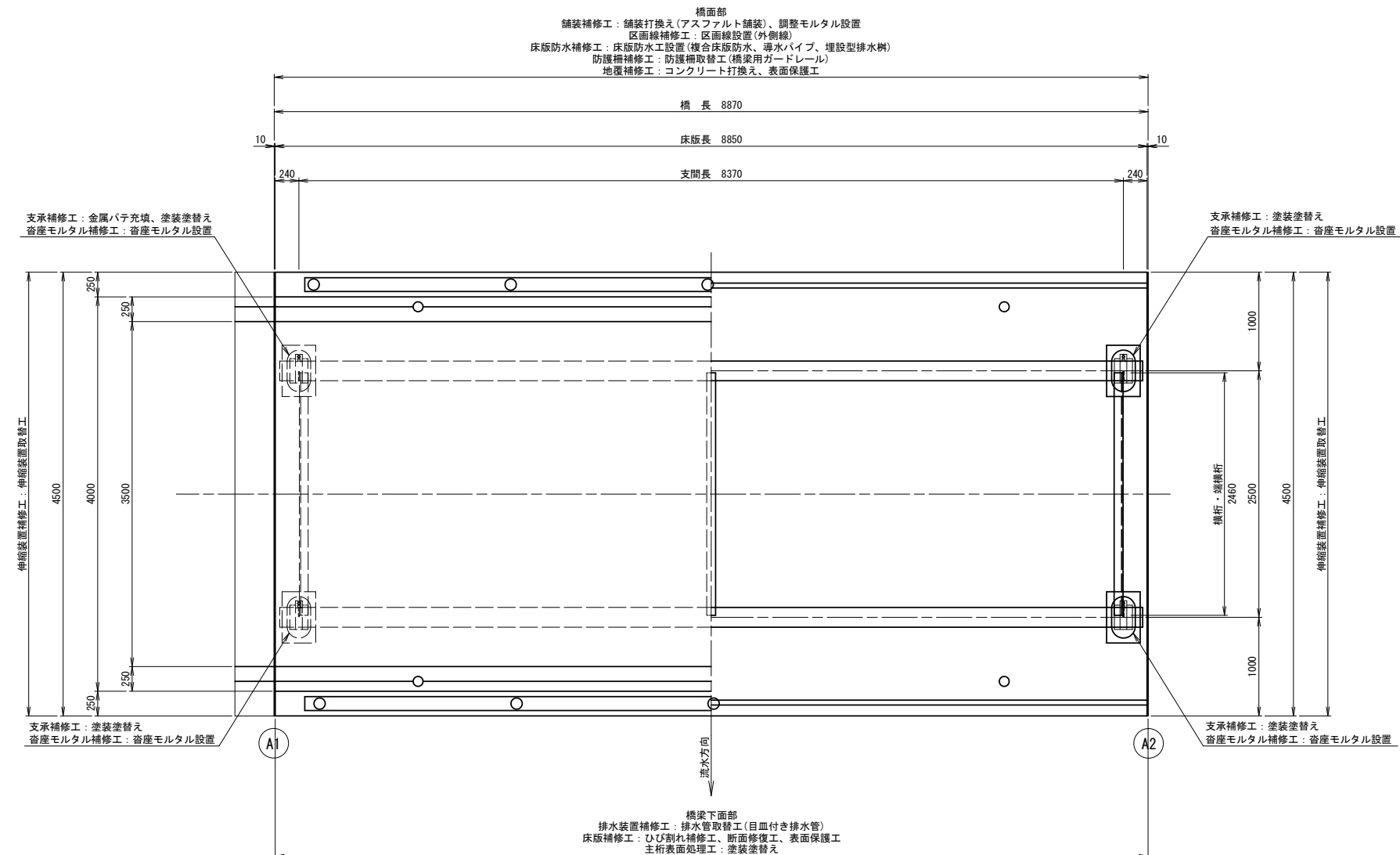
橋梁補修一般図

S=1:30 (A1版)

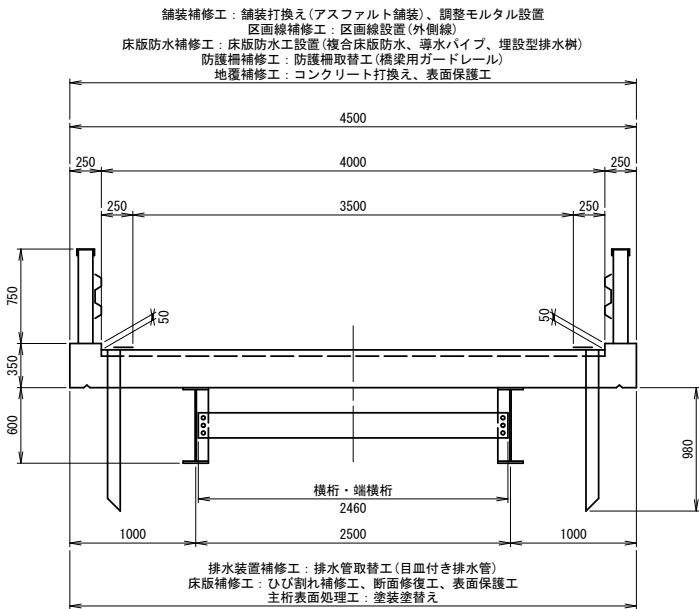
S=1:60 (A3版)



平面图



断面図



補修計画一覧

工 種	補 修 工 法
舗装補修工	舗装打換え(アスファルト舗装 ⑤密粒度As (13F)改質Ⅱ型 t=5cm)、調整モルタル設置 t=1～4cm
区画線補修工	区画線設置(外側線－ベイント式白色実線 W=15cm)
床版防水補修工	床版防水工設置(複合床版防水、導水パイプ[樹脂製φ15mm]、埋設型排水樹[SUS製]設置)
伸縮装置補修工	伸縮装置取替工(荷重支持型鋼製フィンガ－型ジョイント)
防護柵補修工	防護柵取替工(橋梁用ガードレール[プレート型])
地覆補修工	コンクリート打換え、表面保護工(表面含浸工法－シラン系)
排水装置補修工	排水管取替工(目皿付排水管[ステンレス製φ100])
床版補修工	ひび割れ補修工(注入工法)、断面修復工(左官工法)、表面保護工(表面含浸工法－高分子系)
主桁表面処理工	塗装塗替え(循環式ハイブリットプラストシステム工法+Rc－Ⅰ塗装系)
支承補修工	金属パテ充填、塗装塗替え(循環式ハイブリットプラストシステム工法+金属溶射)
宥座モルタル補修工	宥座モルタル設置(無収縮モルタル)
下部工表面処理工	表面保護工(表面含浸工法－高分子系)

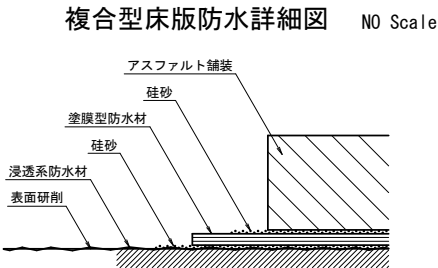
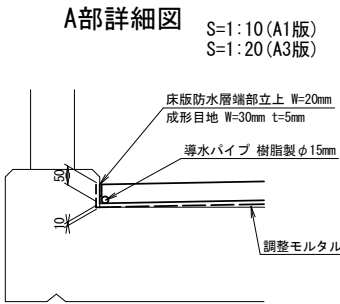
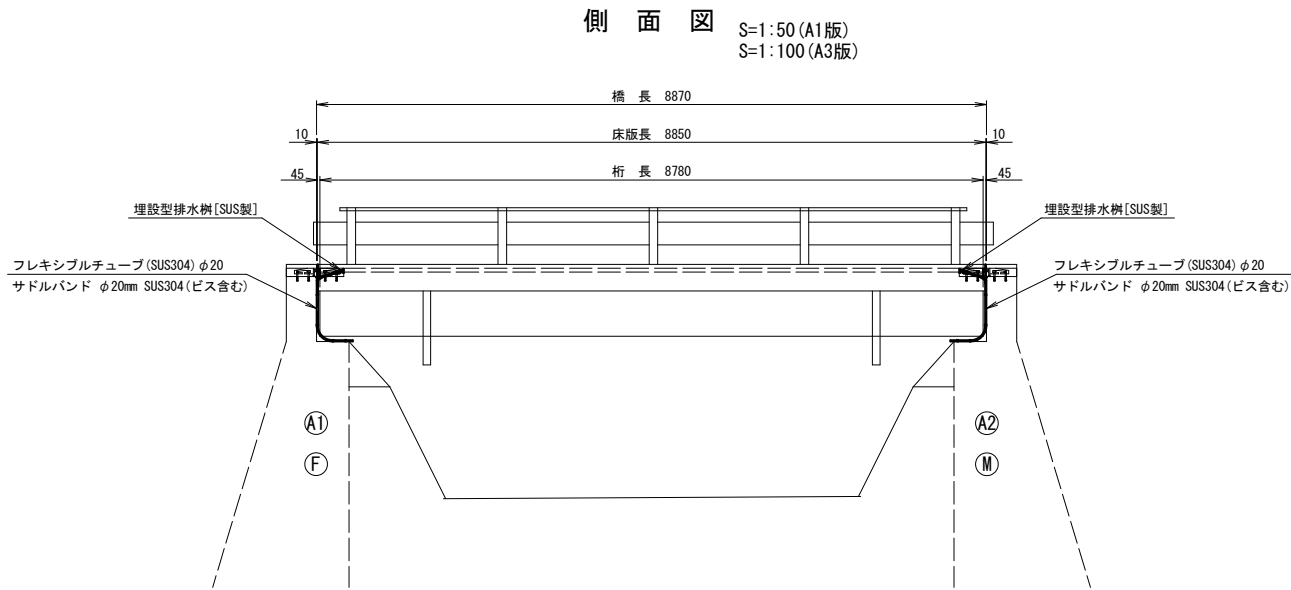
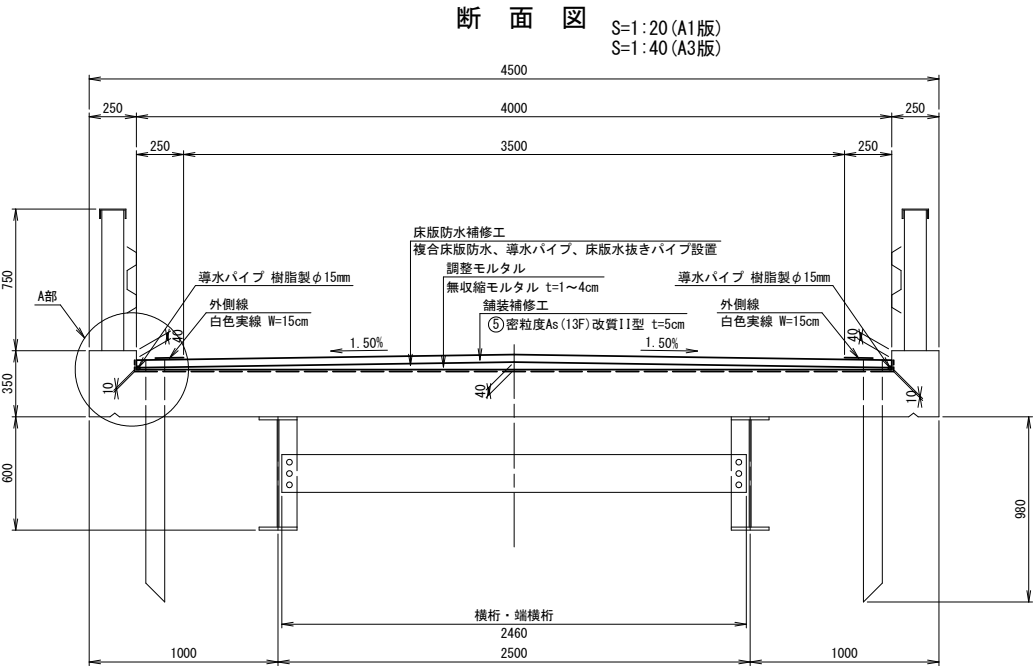
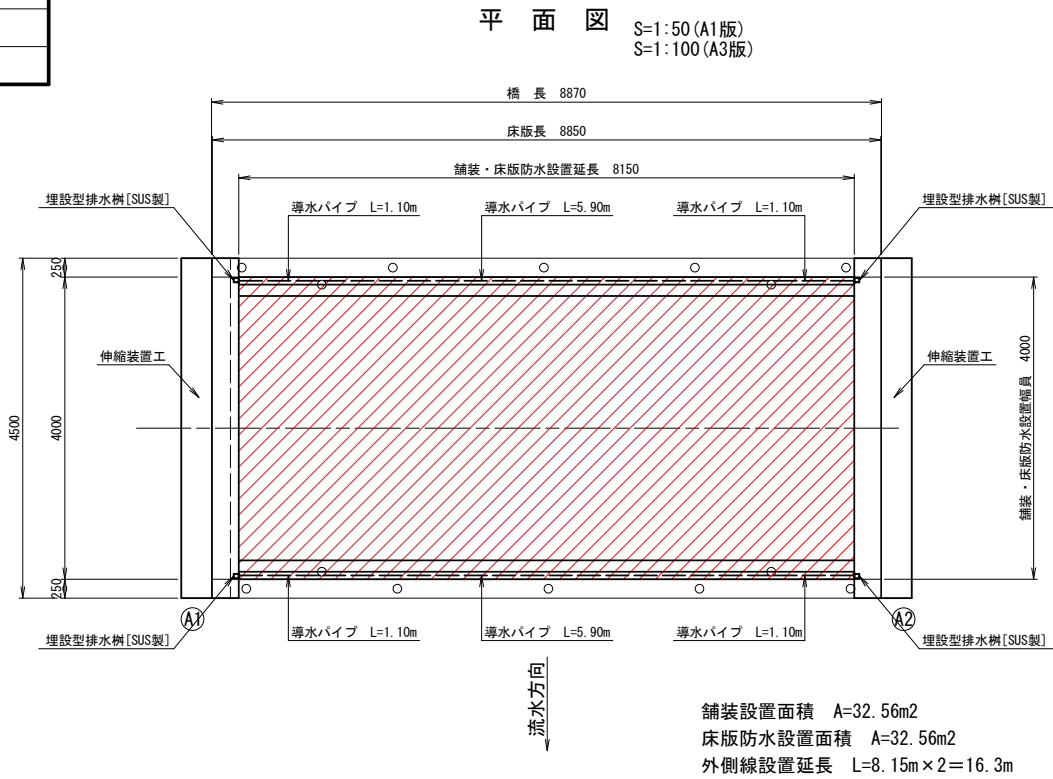
橋梁諸元

橋梁名	碓沢川橋	
路線名	碓ヶ関田中線	
架橋条件	碓沢川(管理者:青森県)	
供用年	1967年(昭和42年)3月 ※橋齢57年	
上部工	設計活荷重	不明
	形 式	1径間一単純鋼桁橋
	橋 長	8.870m
	桁 長	8.780m
	支間長	8.370m
	有効幅員	4.000m
	全幅員	4.500m
	支 承	線支承
	斜 角	90°
	橋面舗装	アスファルト舗装 t=5cm(推定)
防護柵	橋梁用防護柵(ガードレール)	
伸縮装置	伸縮目地	
下部工	形 式	重力式橋台
	基 礎	直接基礎
適用基準	適用示方書 1964年(昭和39年)	

令和 7 年度	碓沢川橋橋梁補修工事
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
床版防水工補修図	縮尺 図 示
図面番号	業中
平 川 市	
青 森 県	

3
14

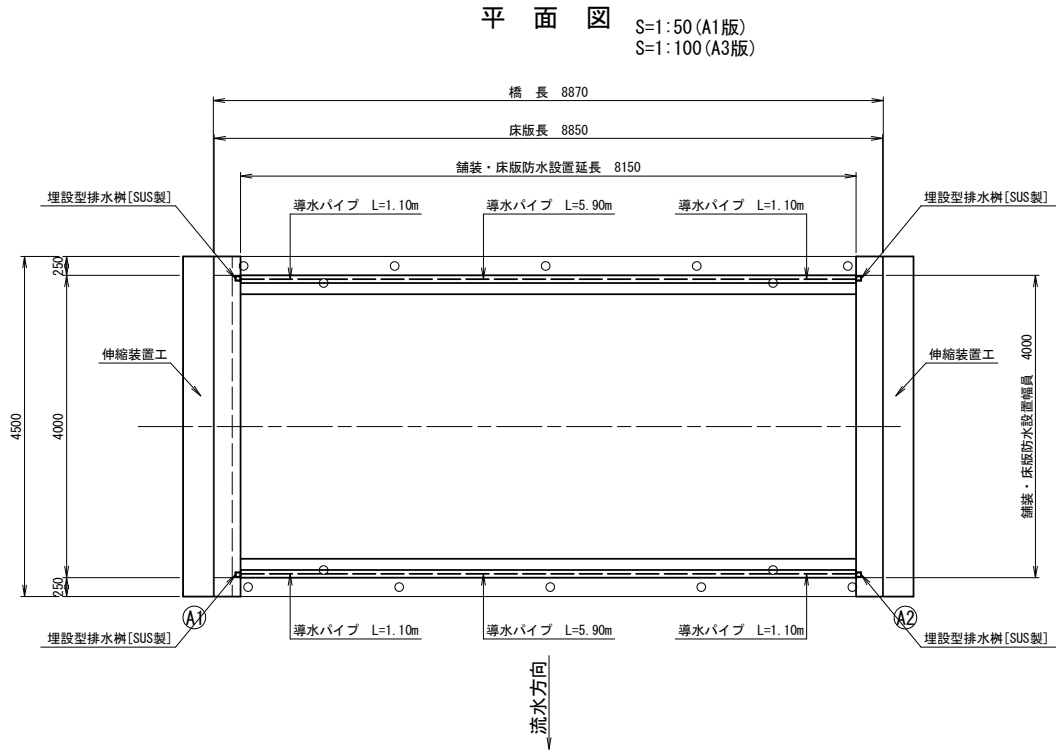
床版防水工補修図



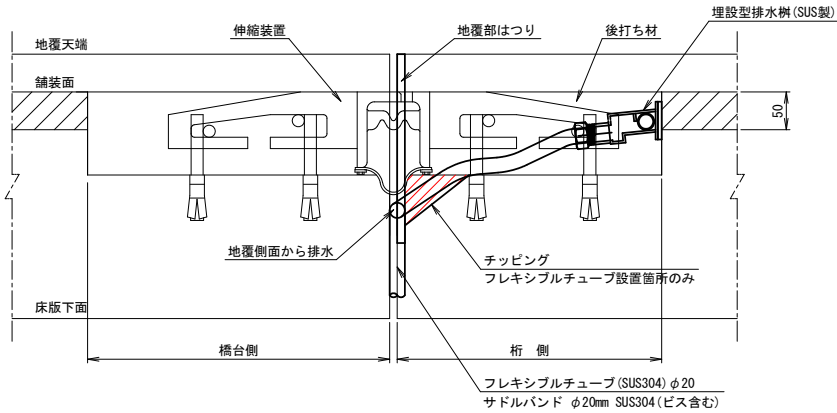
令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
埋設型排水樹構造図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

4
14

埋設型排水樹構造図



取付断面図
S=1:5 (A1版)
S=1:10 (A3版)



数量表

名 称	規格・寸法	数 量	摘 要
埋設型排水樹	ジョイントドレーン	4 式	車道部

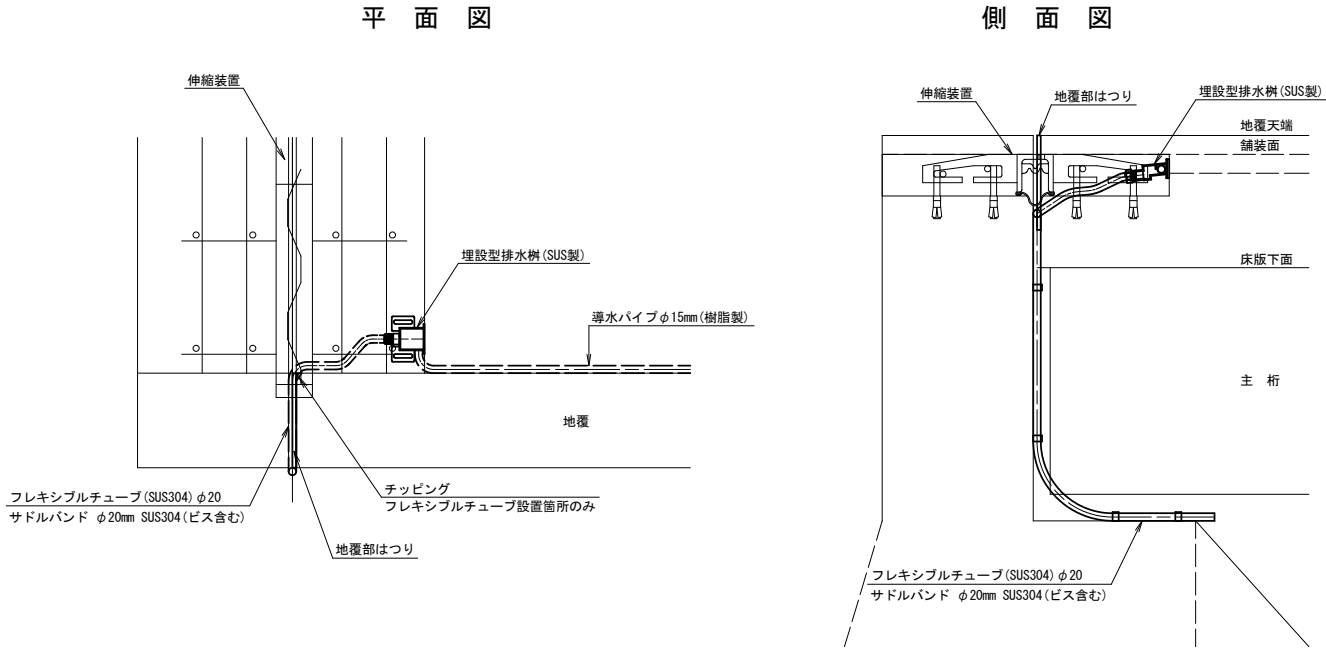
数量表 (1箇所あたり)

名 称	規格・寸法	数 量	摘 要
本体鋼材	SUS304 t=3mm	1 式	
固定用リブ	SUS304 t=2mm	1 式	
止水材	水膨潤ブチル系 t=5mm	1 式	
フレキシブルチューブ	SUS304 L=2000 φ20mm	1 本	
PVC管	耐圧軟質塩化ビニール φ13.5mm	1 本	
ドレーン管	SUS製 φ22mm	1 本	
固定用付属品	M8 拡張アンカー 寸切ボルト N・W	1 式	
固定金具	φ20用サドルバンド コンクリートアンカー	3 式	

※ 埋設型排水樹の詳細設置位置は現地を確認して決定する。
排水パイプの詳細取付け位置および長さは現地を確認して決定する。

埋設型排水樹設置詳細図

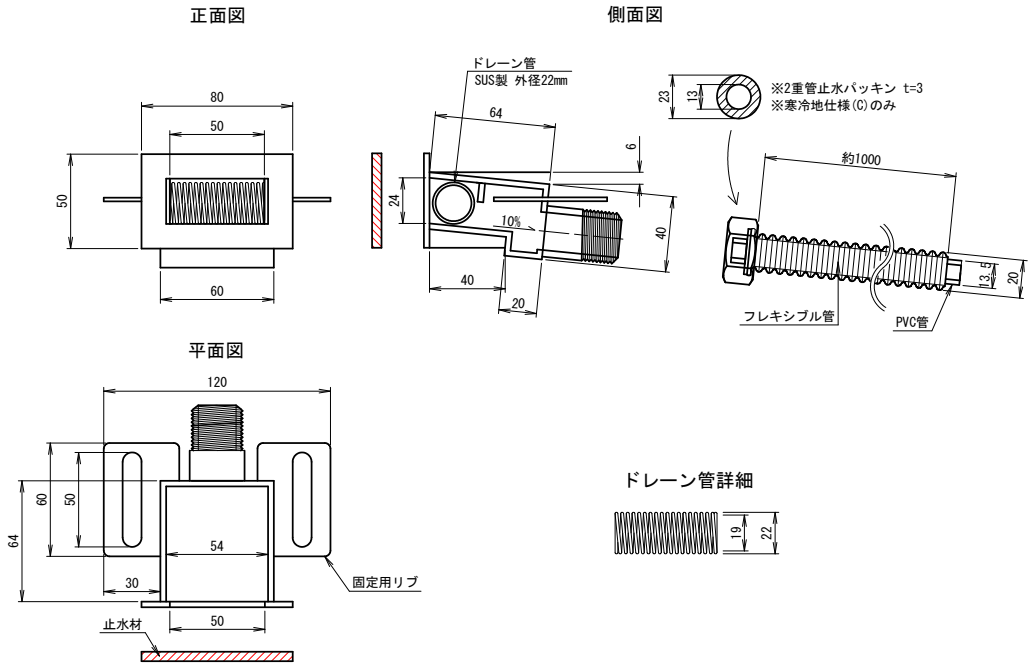
S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



※地覆部はつりは伸縮装置工補修図を参照。
フレキシブルチューブを設置する際には逆勾配にならないように注意すること。

埋設型排水樹詳細図

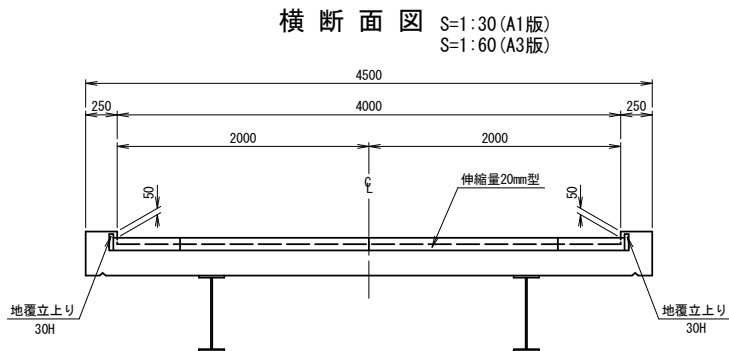
S=1:2 (A1版)
S=1:4 (A3版)



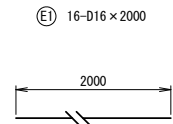
令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路線名 河 川 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施工所 箇 所	平川市 碓ヶ関 地内
伸縮装置工補修図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

5
14

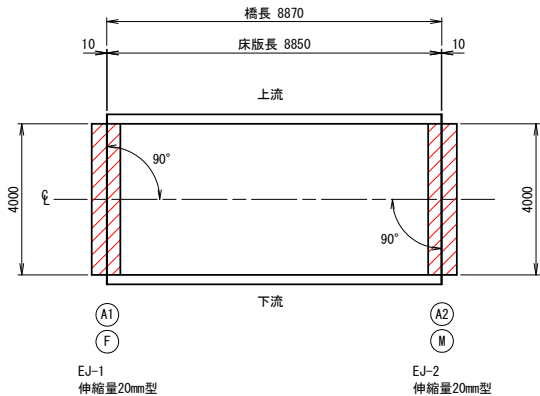
伸縮装置工補修図



補強鉄筋加工図



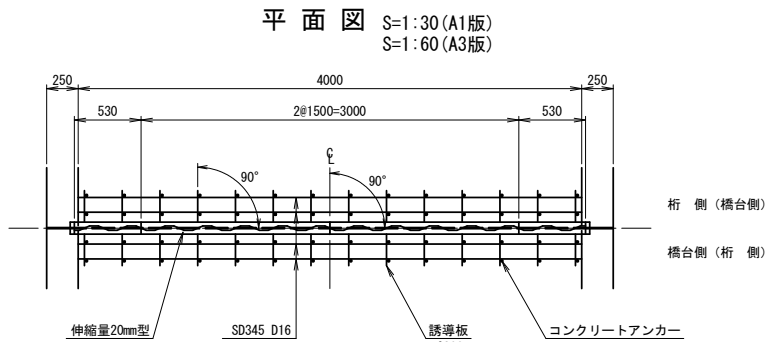
配置図 S=1:100 (A1版) S=1:200 (A3版)



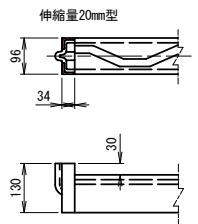
伸縮装置取付工事材料表

材 料 名	種 類	寸 法	数 量	摘 要
荷重支持型鋼製フィンガー 型式ジョイント	伸縮量20mm型 誘導板：90° 取付け	96×100×1500	4 本	合計 8.12 m 地覆立上り付き
		96×100×530	4 本	
地覆立上り	伸縮量20mm型用	96×130×34	4 本	
後打ち材	超速硬コンクリート	664×110×8000	0.58 m3	
補強鉄筋	E1	16-D16×2000	49.9 kg	
差筋アンカー	D筋アンカー	D16	112 本	
注入目地材	シール材	20×20×1200	0.48 L	
接 着 剤	プライマー No. 40 相当品		500 g	最小ロット
バックアップ材	ウレタンフォーム	20×50	1.2 m	
接 着 剤	A・862B 相当品		100 g	最小ロット

※ 伸縮装置の切断寸法及び切断角度は現地実測結果を反映して決定する。

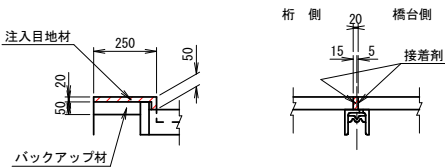


地覆立上り部詳細図

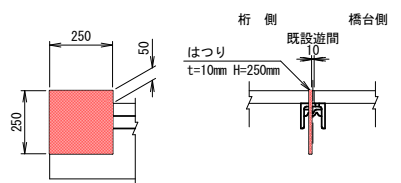


地覆部詳細図 S=1:15 (A1版) S=1:30 (A3版)

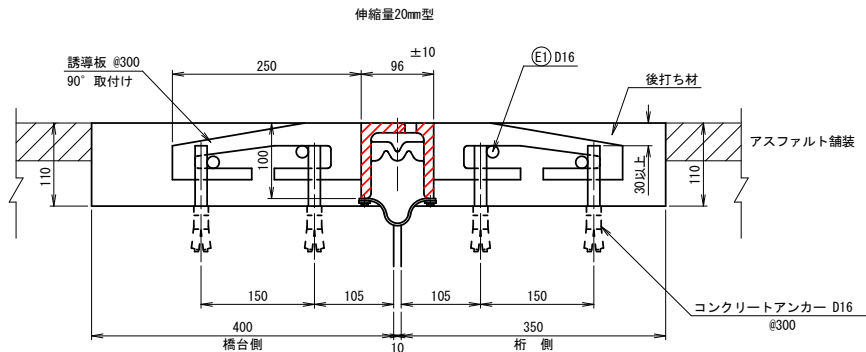
止水工詳細図



はつり詳細図

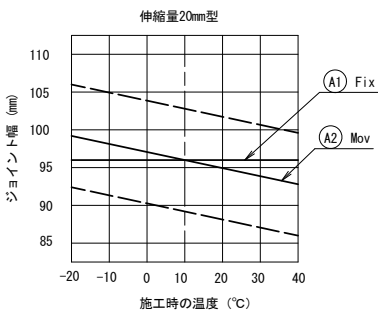


取付断面図 S=1:5 (A1版) S=1:10 (A3版)



※後打ち材打設幅：(400+10+350)-96=664

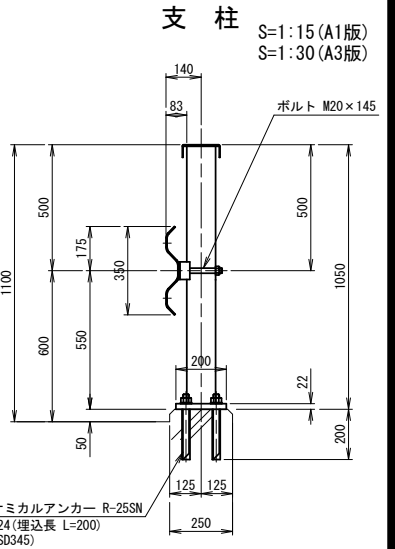
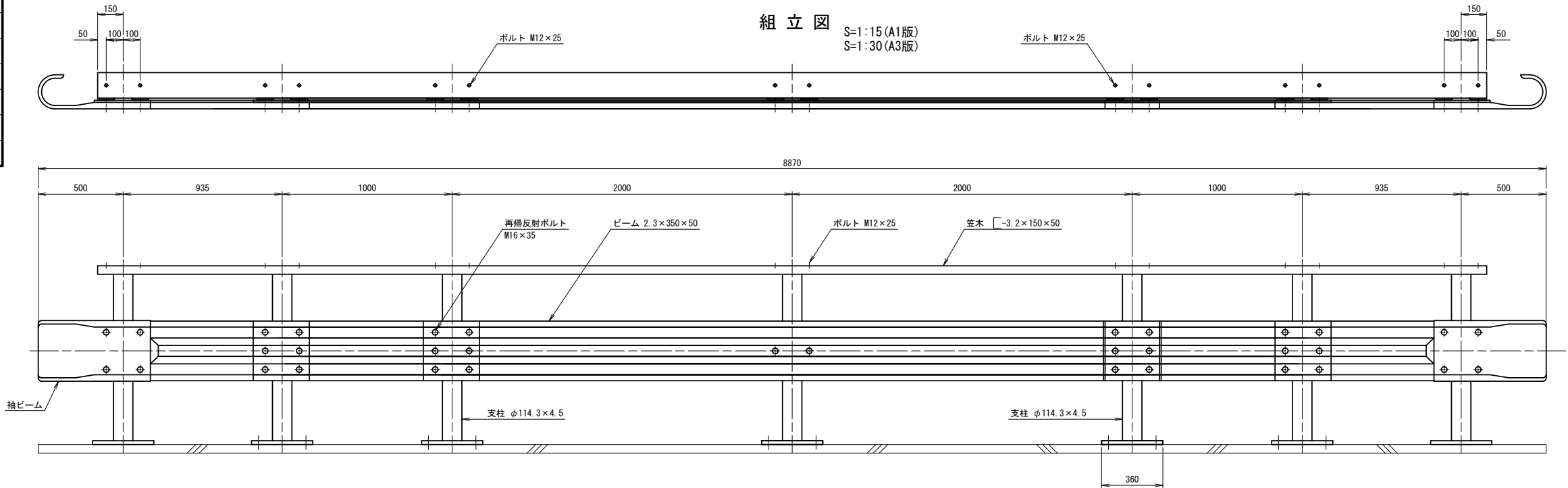
初圧縮グラフ



令和 7 年度 碓沢川橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
防護柵工補修図	縮尺 図 示
図面番号	業中
平 川 市	
青 森 県	

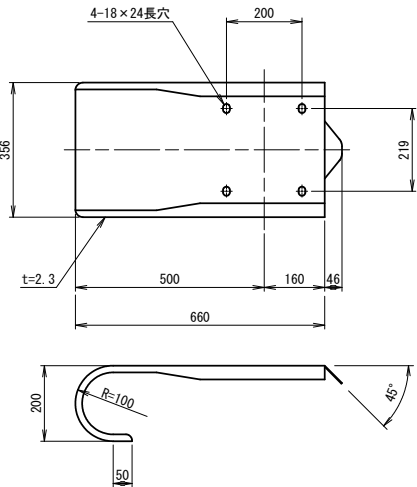
6
14

防護柵工補修図



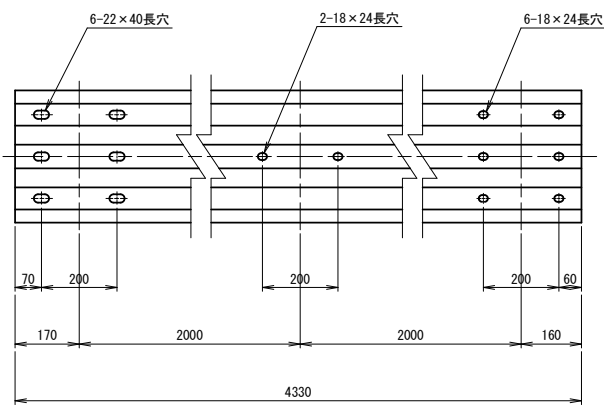
袖ビーム

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



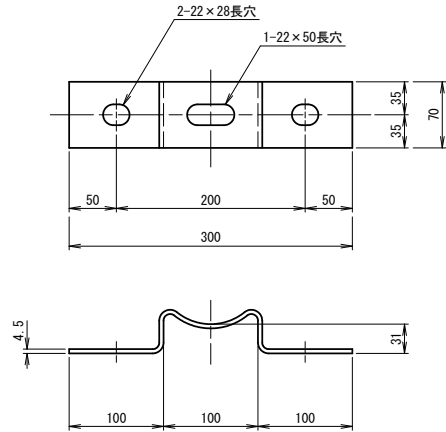
ビーム

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



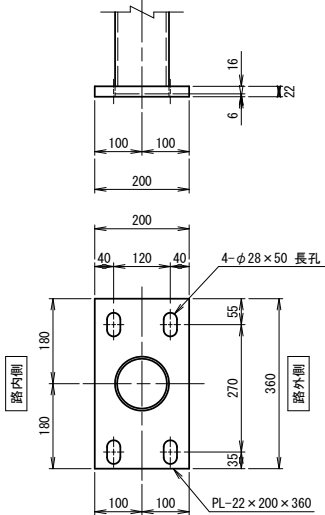
ブラケット

S=1:4 (A1版)
S=1:8 (A3版)



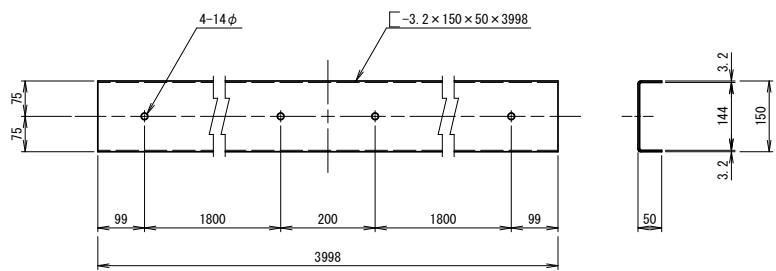
ベースプレート詳細

S=1:8 (A1版)
S=1:16 (A3版)



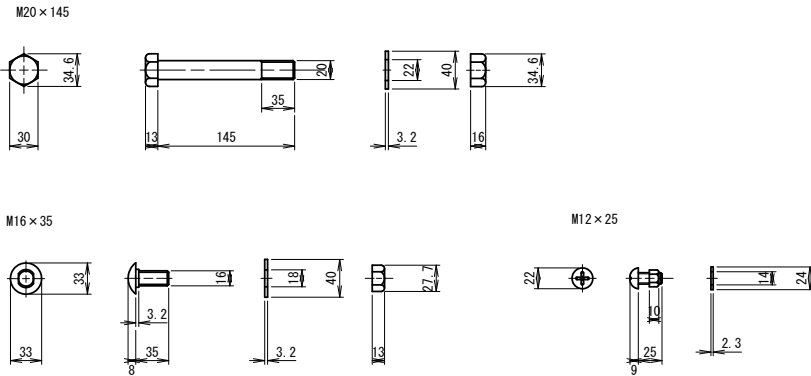
笠木

S=1:4 (A1版)
S=1:8 (A3版)



取付ボルト

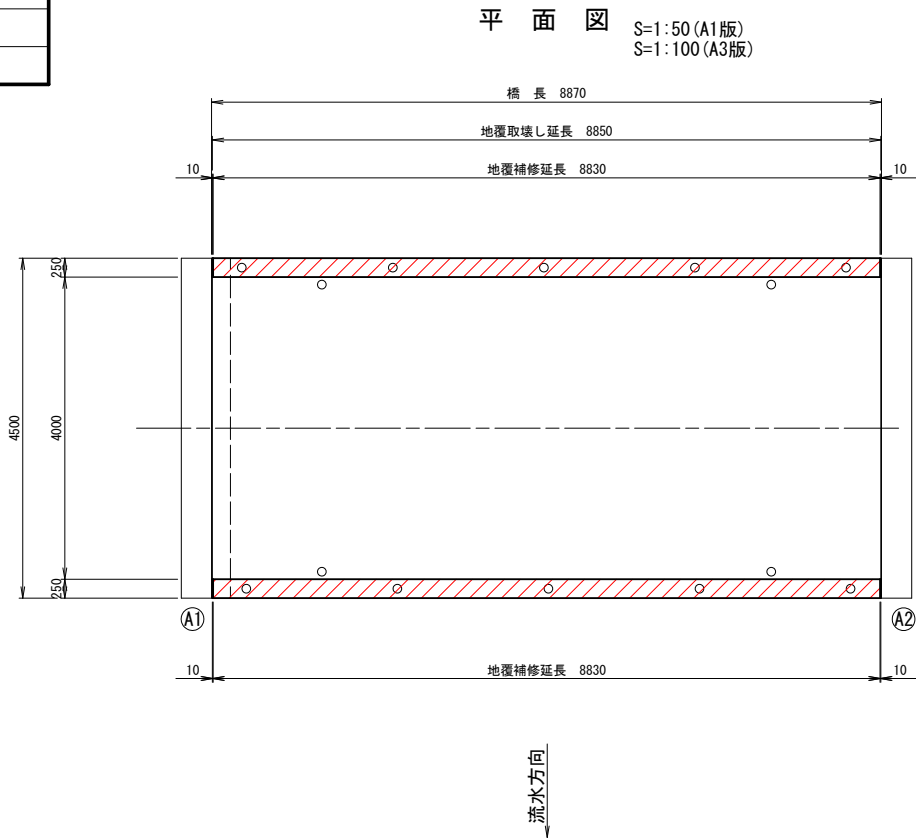
S=1:8 (A1版)
S=1:16 (A3版)



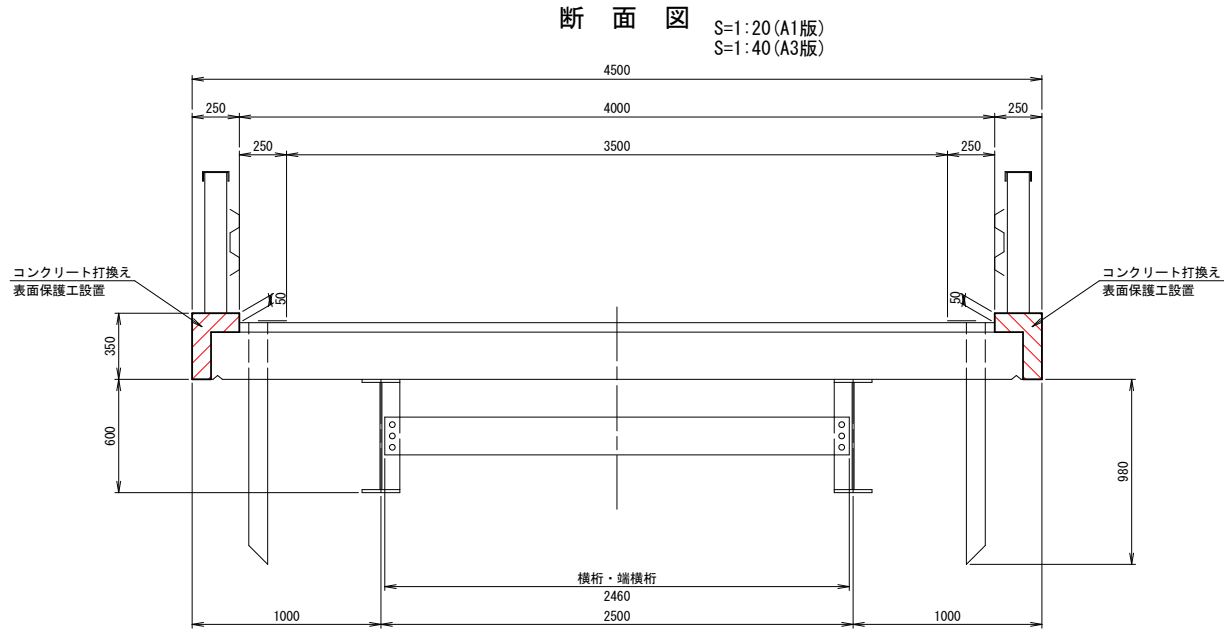
令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
地覆工補修図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

7
14

地覆工補修図



※地覆はつり部の詳細図は伸縮装置補修図参照。

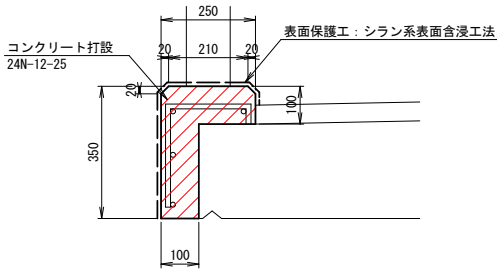
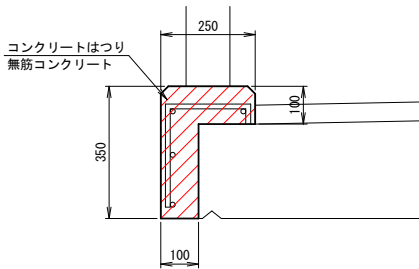


地覆部補修詳細図

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

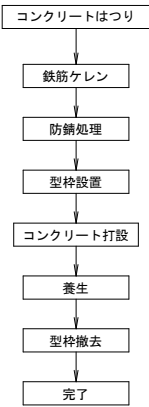
既設取壊し断面図

補修断面図



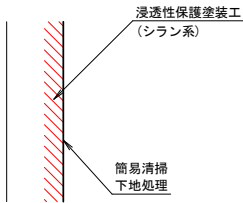
※既設鉄筋は再利用としコンクリートのみ取り壊す。

コンクリート打換え施工フロー

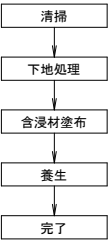


表面保護工詳細図
表面含浸工

N0. Scale



表面保護工フロー



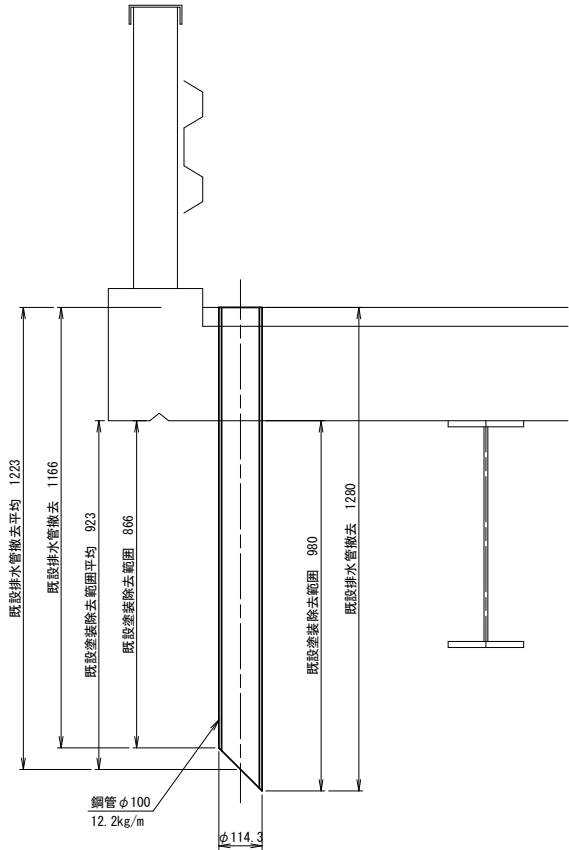
令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
排水装置工補修図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

8
14

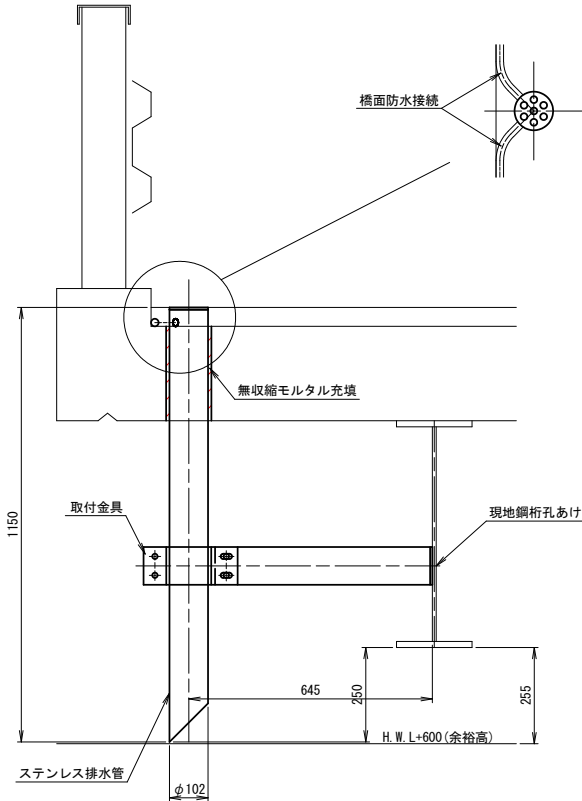
排水装置工補修図

既設排水管撤去図

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



TSステンレス排水管設置図

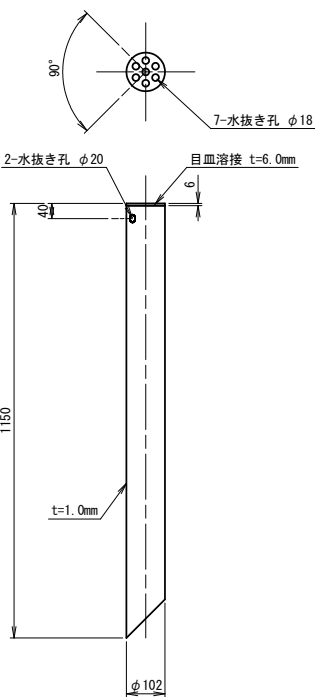


高気密ステンレス排水管詳細図
TS-PIPE

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

TSステンレス排水管
TS-PIPE

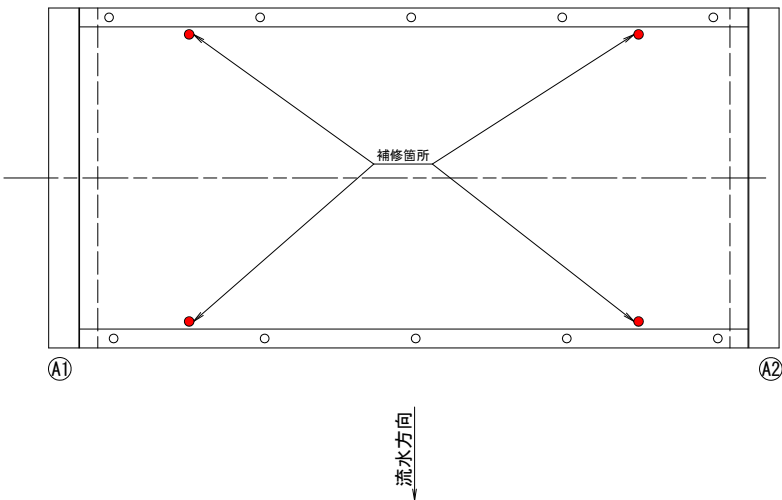
P 製作数=4



※ 既設排水管は「循環式ハイブリットブラストシステム工法」により、既設塗膜を除去後に撤去する。

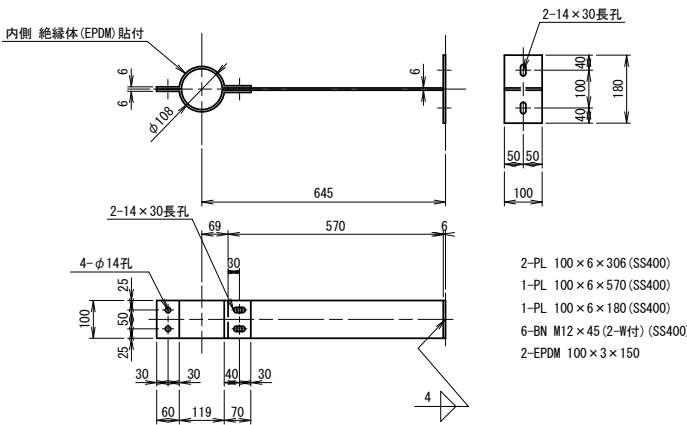
配 置 図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



取付金具詳細

製作数=4



- 注) 1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
2. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
3. SS400は全て溶融亜鉛メッキ (JIS H 8641 HDZT77) 仕上げを行う。
ただし、ボルト類はHDZT49とする。
4. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
5. 現地調査にて寸法確定後製作する。

令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
床版工補修図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

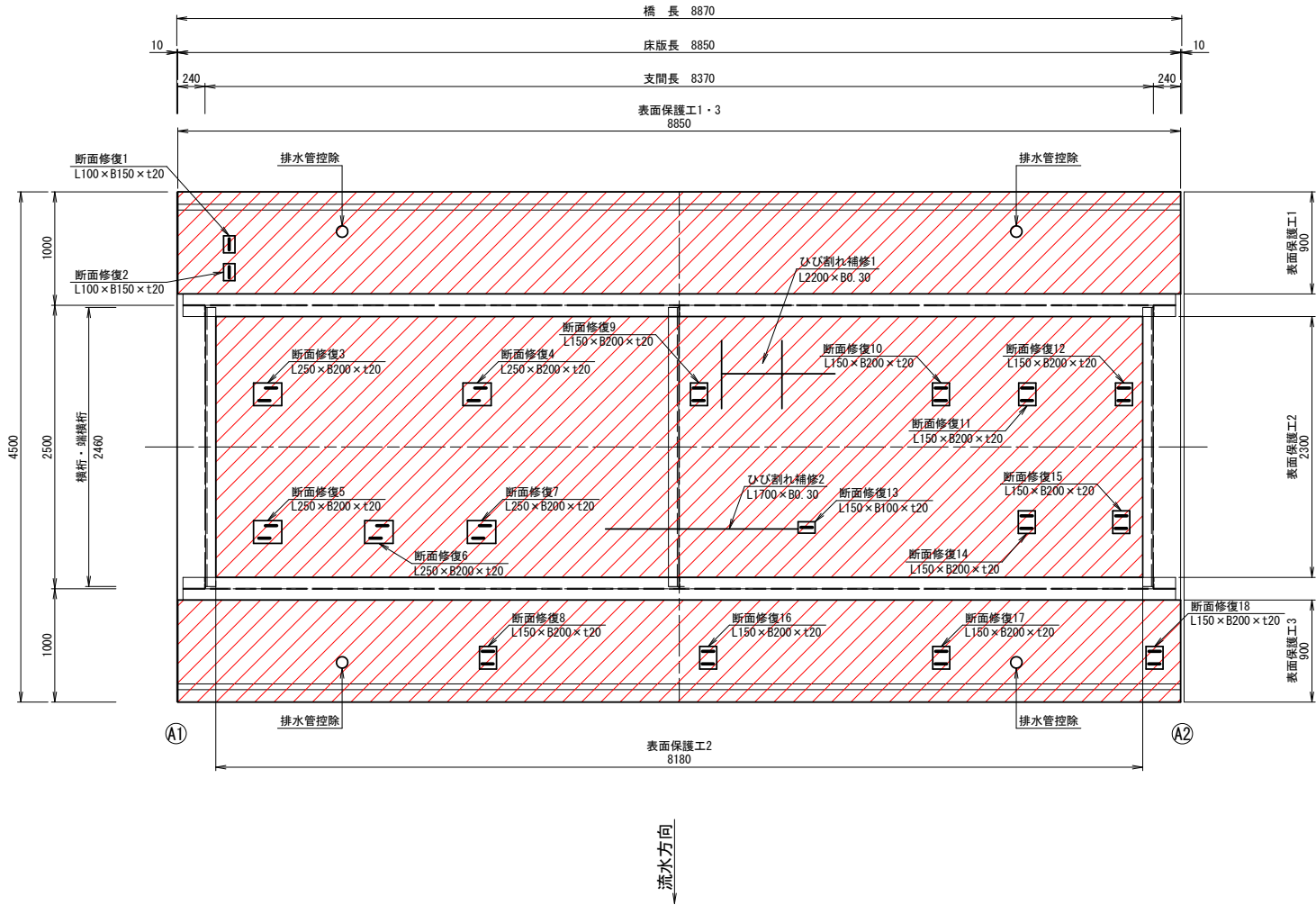
9
14

床版工補修図

平 面 図

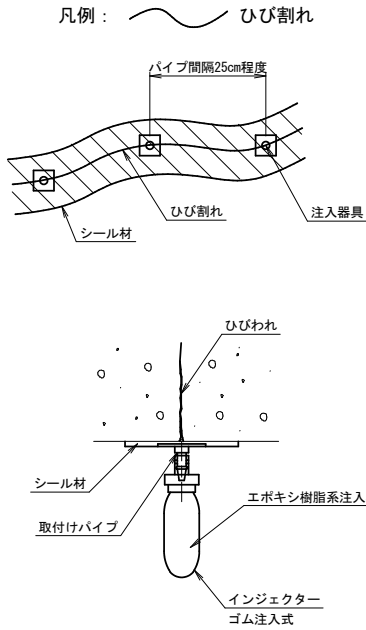
S=1:30 (A1版)

S=1:60 (A3版)

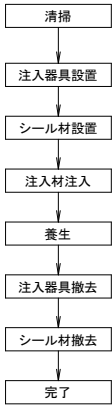


ひび割れ補修工詳細図 NO. Scale

ひび割れ注入工法



ひび割れ補修工フロー

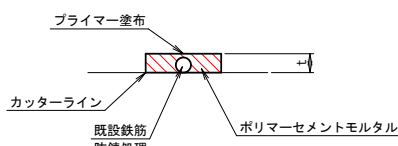


(特記事項)

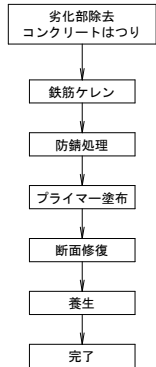
・ひび割れ深さは、ひび割れ幅の200倍(推定)とする。

断面修復工断面図 NO. Scale

左官工法：防錆処理有り

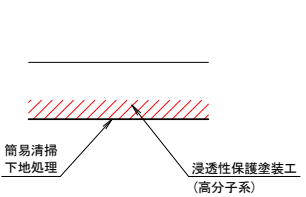


断面修復工フロー

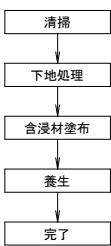


表面保護工詳細図 NO. Scale

表面含浸工(高分子系)

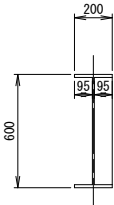


表面保護工フロー



令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
主桁表面処理工 補修図1	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

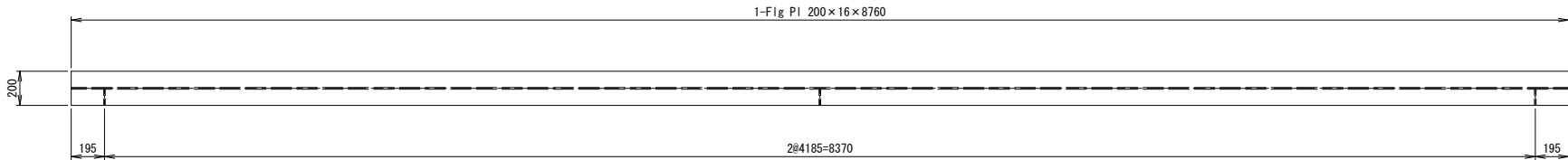
10
14



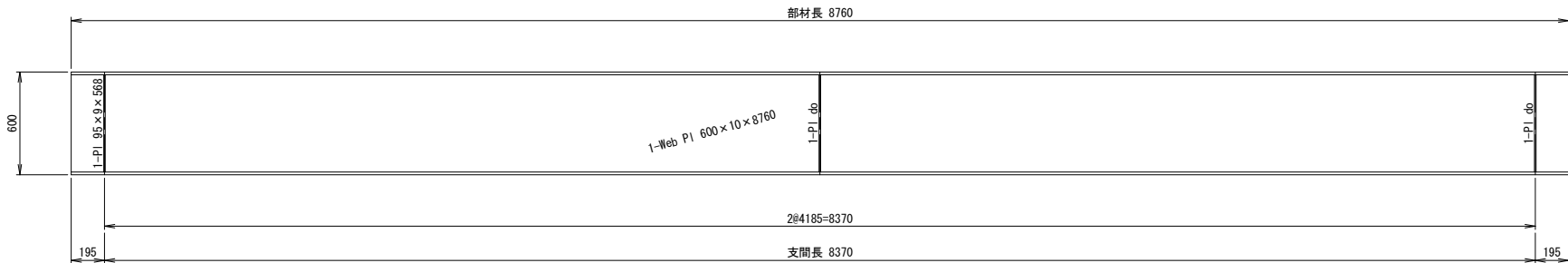
主桁表面処理工補修図1

主桁部

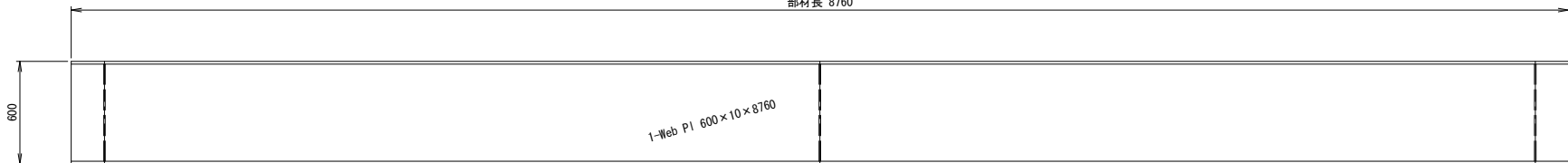
上フランジ S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



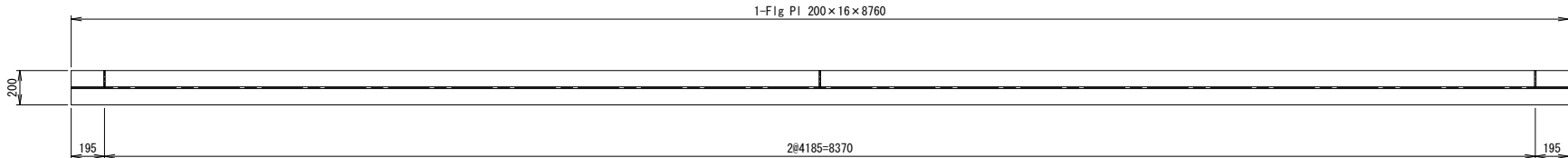
ウェブ S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



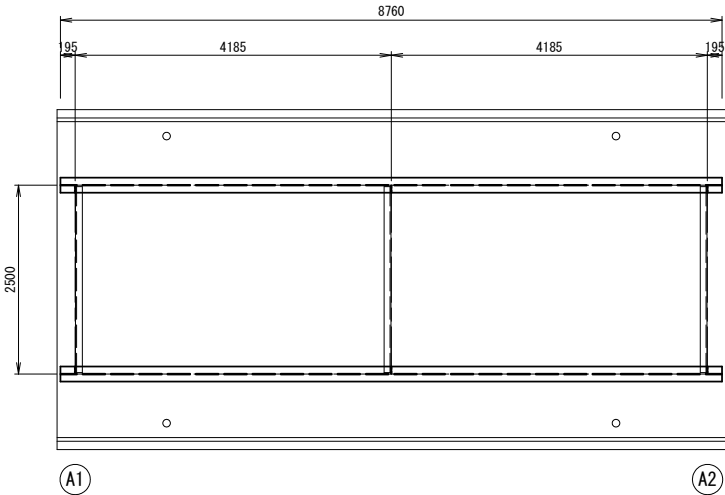
ウェブ S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



下フランジ S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



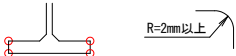
配置図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



塗装仕様 Rc-1塗装系(スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	1種(循環式ハイブリットプラストシステム工法)		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント ※1	600	1日～10日 ※2
下 塗	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	170	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

※1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更できる。
※2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3：プラスト処理による除せい度はISO Sa 2 1/2とする。
※4：図中の詳細寸法等は、現地検測のうえ決定すること。



※塗装する全ての角部は2R以上の面取りを行い、先行塗装すること。

令和 7 年度 碓氷川橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓氷川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
主桁表面処理工 補修図2	縮尺 図 示
図面番号	葉中
平 川 市	
青 森 県	

11
14

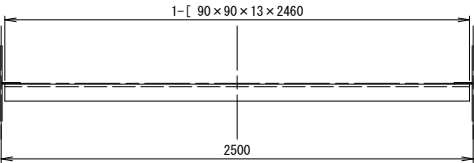
主桁表面処理工補修図2

横桁・端横桁

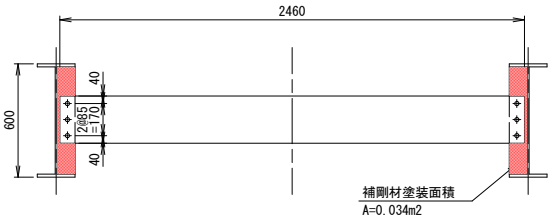
横桁部

S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)

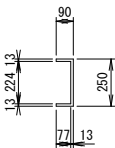
平面図



正面図



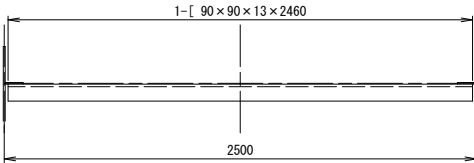
断面図



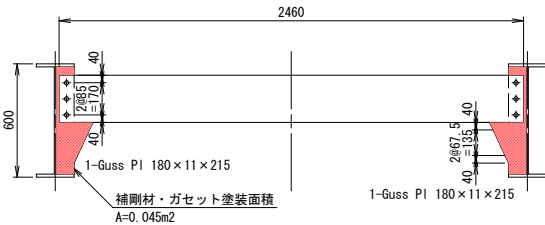
端横桁部

S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)

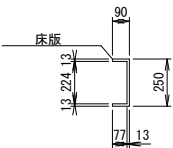
平面図



正面図



断面図

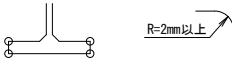


塗装仕様

Ra-1 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	1種(循環式ハイブリットプラストシステム工法)		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント ※1	600	1日～10日 ※2
下 塗	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	170	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

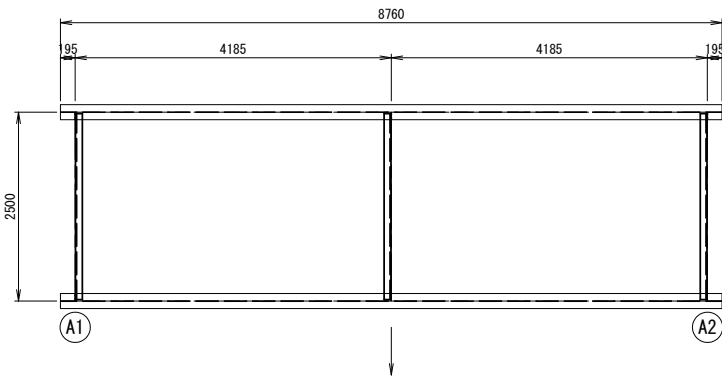
※1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更できる。
※2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3：プラスト処理による除せい度はISO Sa 2 1/2とする。
※4：図中の詳細寸法等は、現地検測のうえ決定すること。



※塗装する全ての角部は2R以上の面取りを行い、先行塗装すること。

配置図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



令和 7 年度 碓沢川橋橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓沢川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
支 承 工・沓 座 モルタル工補修図	縮 尺 図 示
図面番号	業 中
平 川 市	
青 森 県	

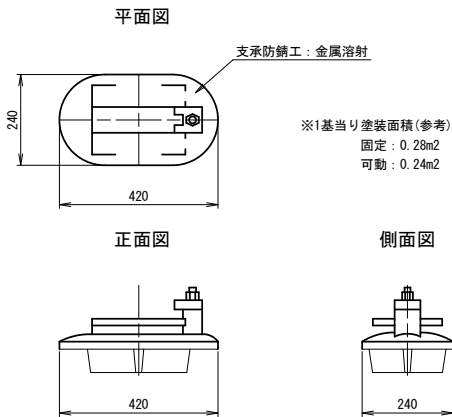
12
14

支 承 工 ・ 沓 座 モ ル タ ル 工 補 修 図

支 承 補 修 詳 細 図

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

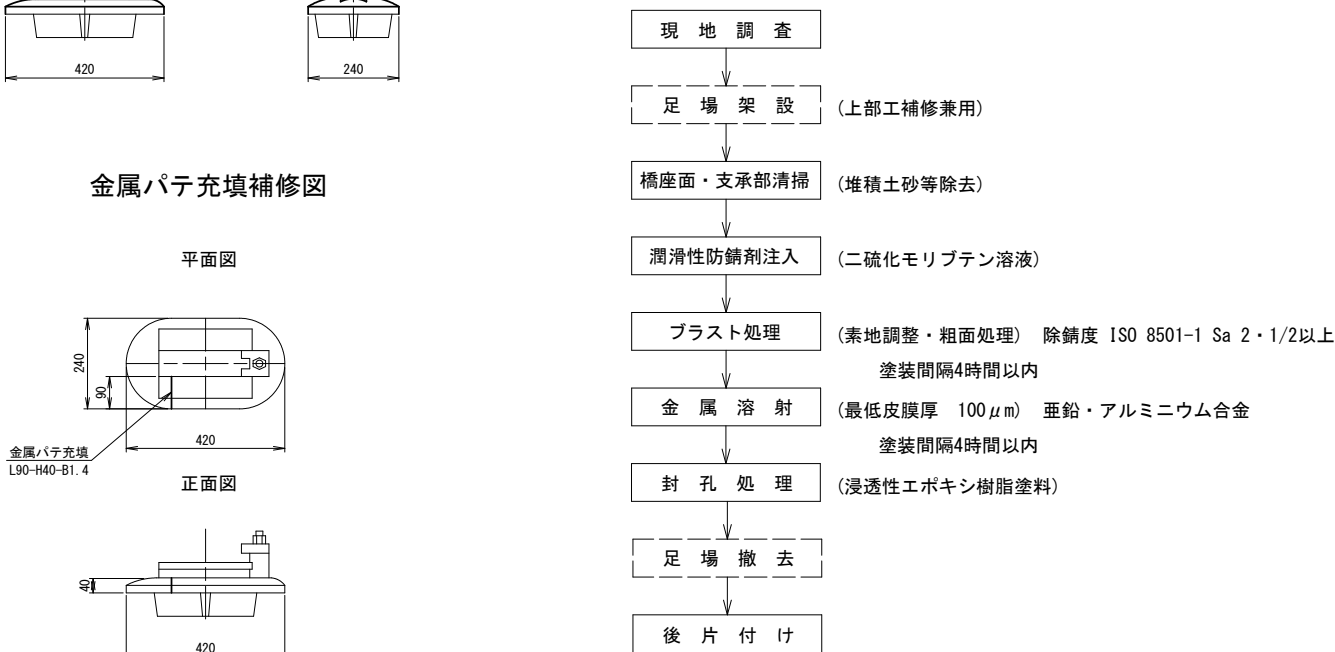
金 属 溶 射 設 置 図



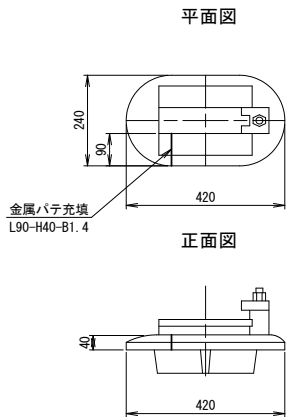
支 承 - 金 属 溶 射 数 量 表

設置箇所	支 承 規 格		設置数(基)
A1橋台	線 支 承	固定 30t以下	2
A2橋台	"	可動 "	2
合 計			4

支 承 金 属 溶 射 施 工 フ ロ ー



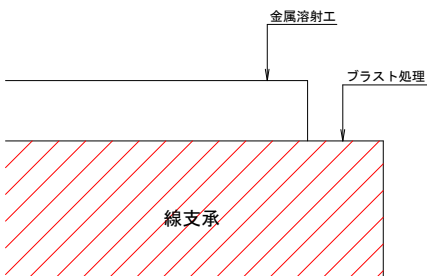
金 属 パ テ 充 填 補 修 図



※金属パテ充填はブラスト処理後に行う。

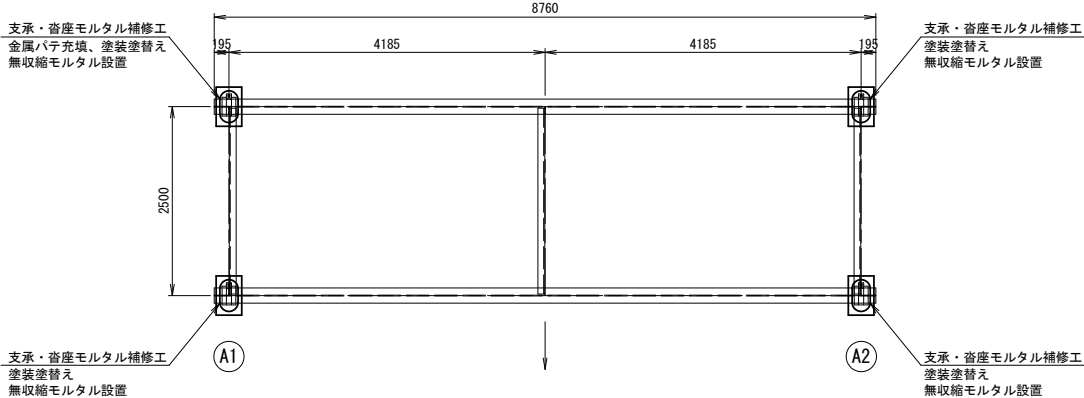
※ブラスト処理は循環式ハイブリットブラストシステム工法とする。

支 承 防 錆 工 概 要 図



配 置 図

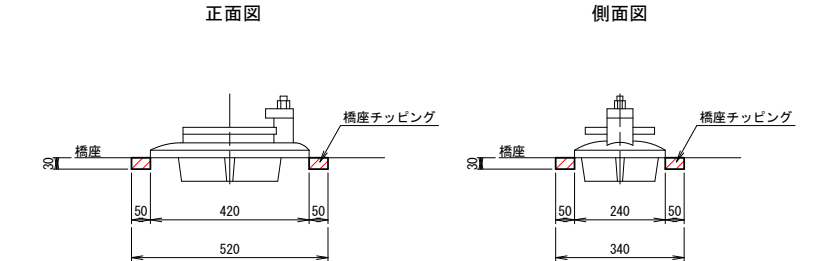
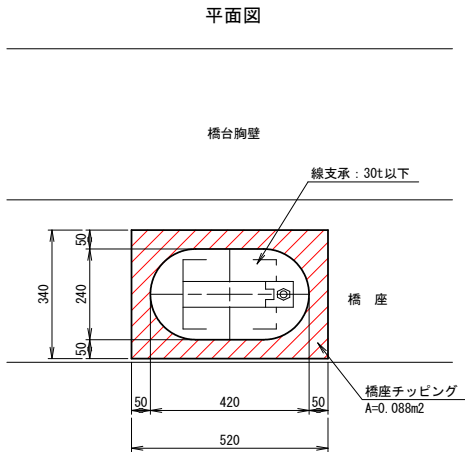
S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



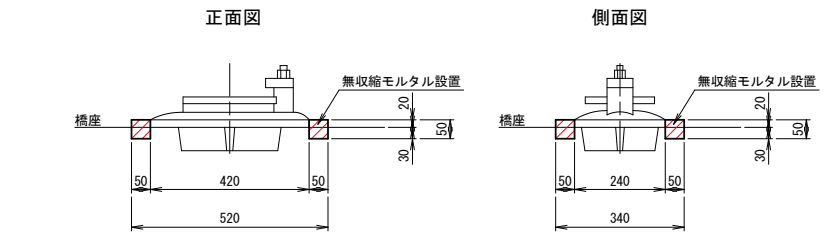
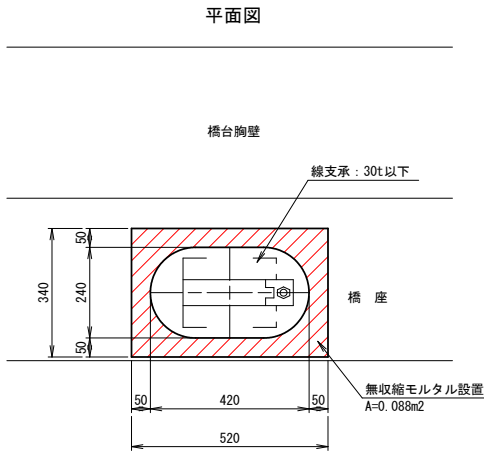
沓 座 モ ル タ ル 補 修 詳 細 図

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

橋 座 チ ッ ピ ン グ 図



沓 座 モ ル タ ル 設 置 図



※図中の詳細寸法等は、現地検測のうえ決定すること。
施工前に沓座、支承部の清掃を行うこと。

令和 7 年度 碓氷川橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓氷川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
下部工補修図	縮尺 図 示
図面番号	葉中
大 鰐 町	
青 森 県	

13
14

下流側面図

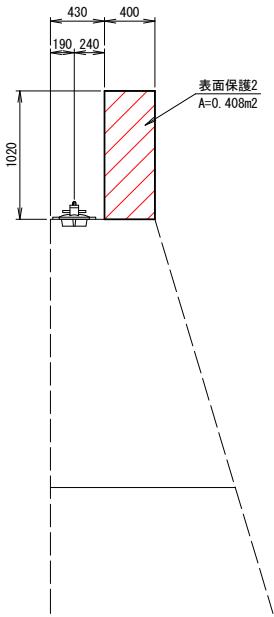
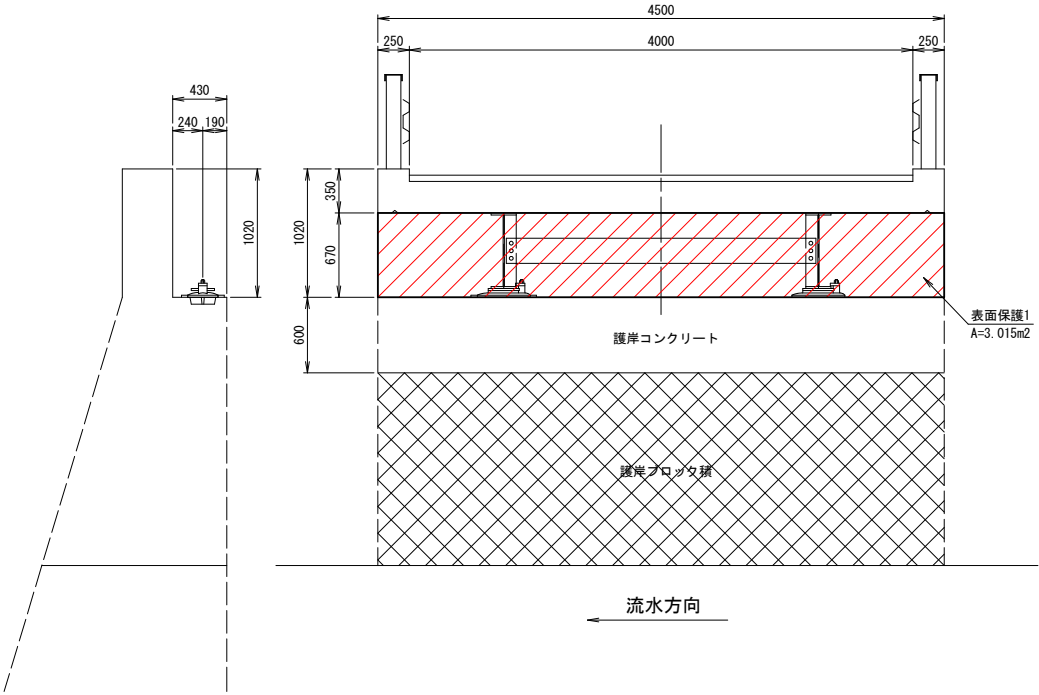
正 面 図

上流側面図

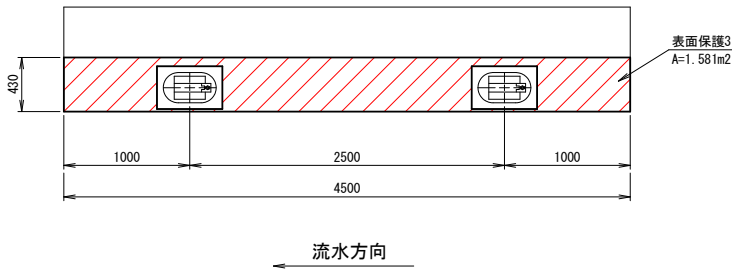
上流側面図

正 面 図

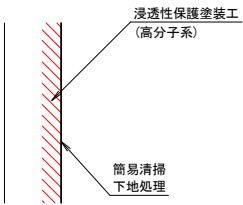
下流側面図



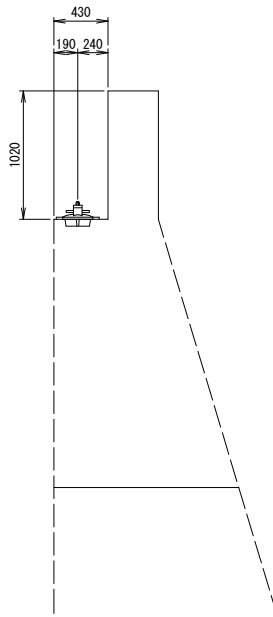
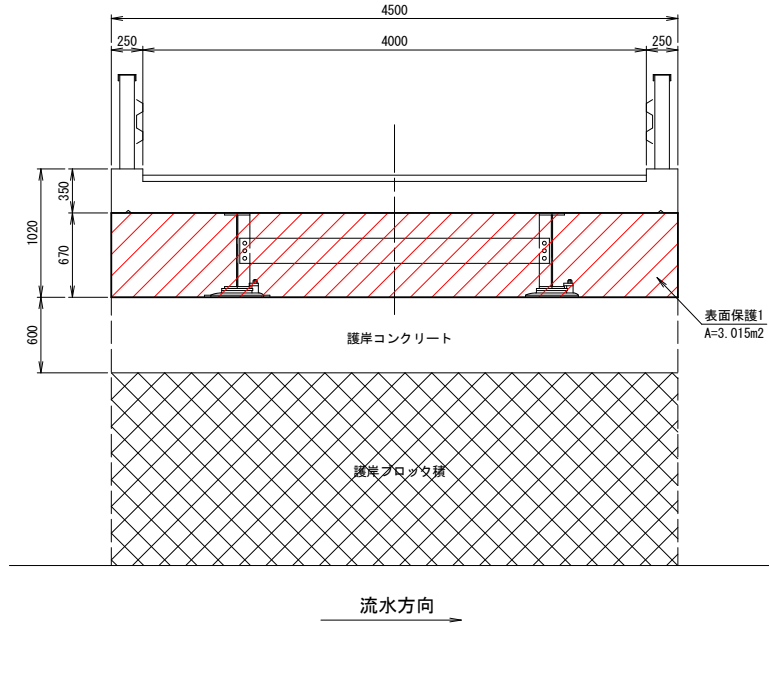
平 面 図



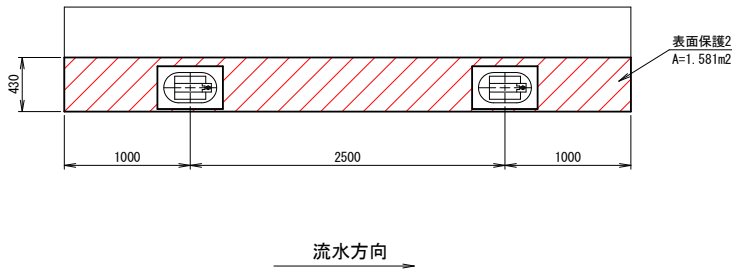
表面保護工詳細図 NO. Scale
表面含浸工(高分子系)



表面保護工フロー

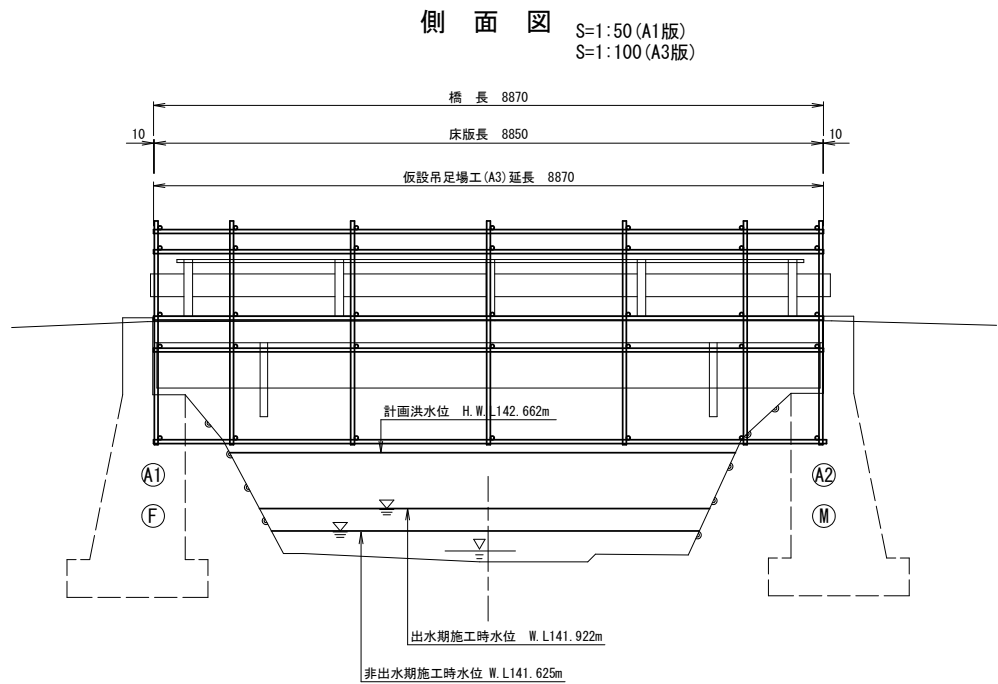
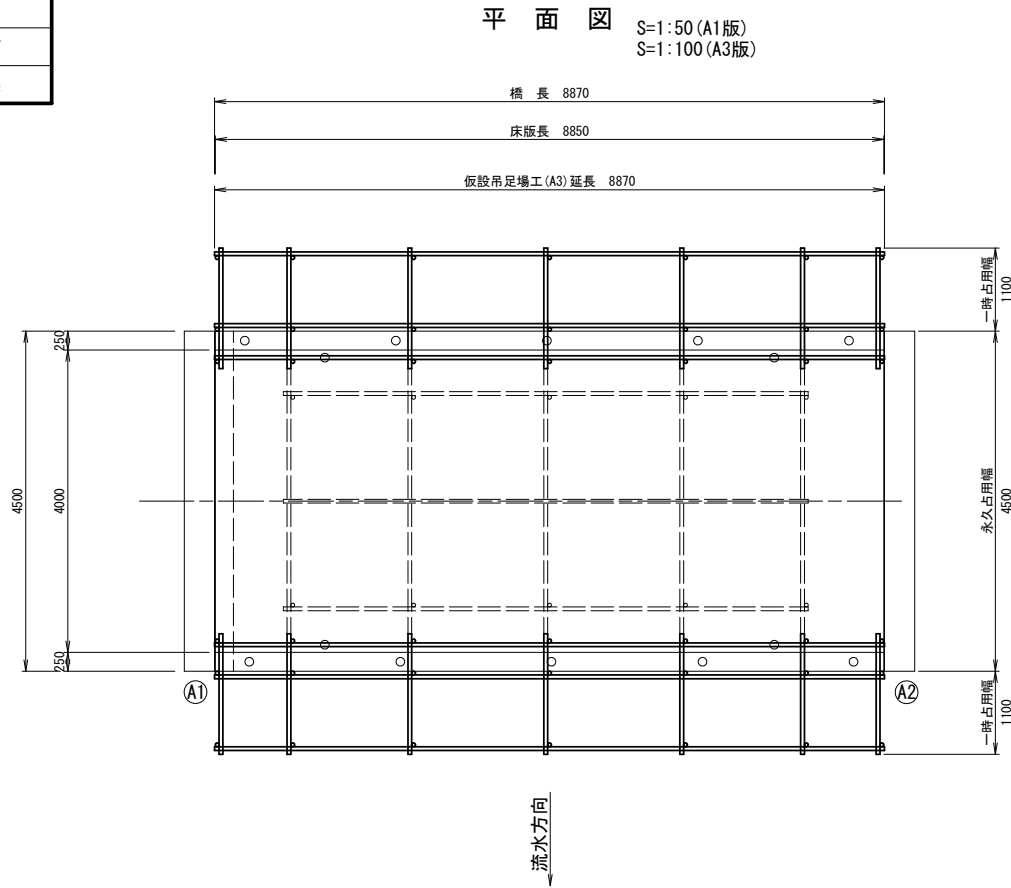


平 面 図

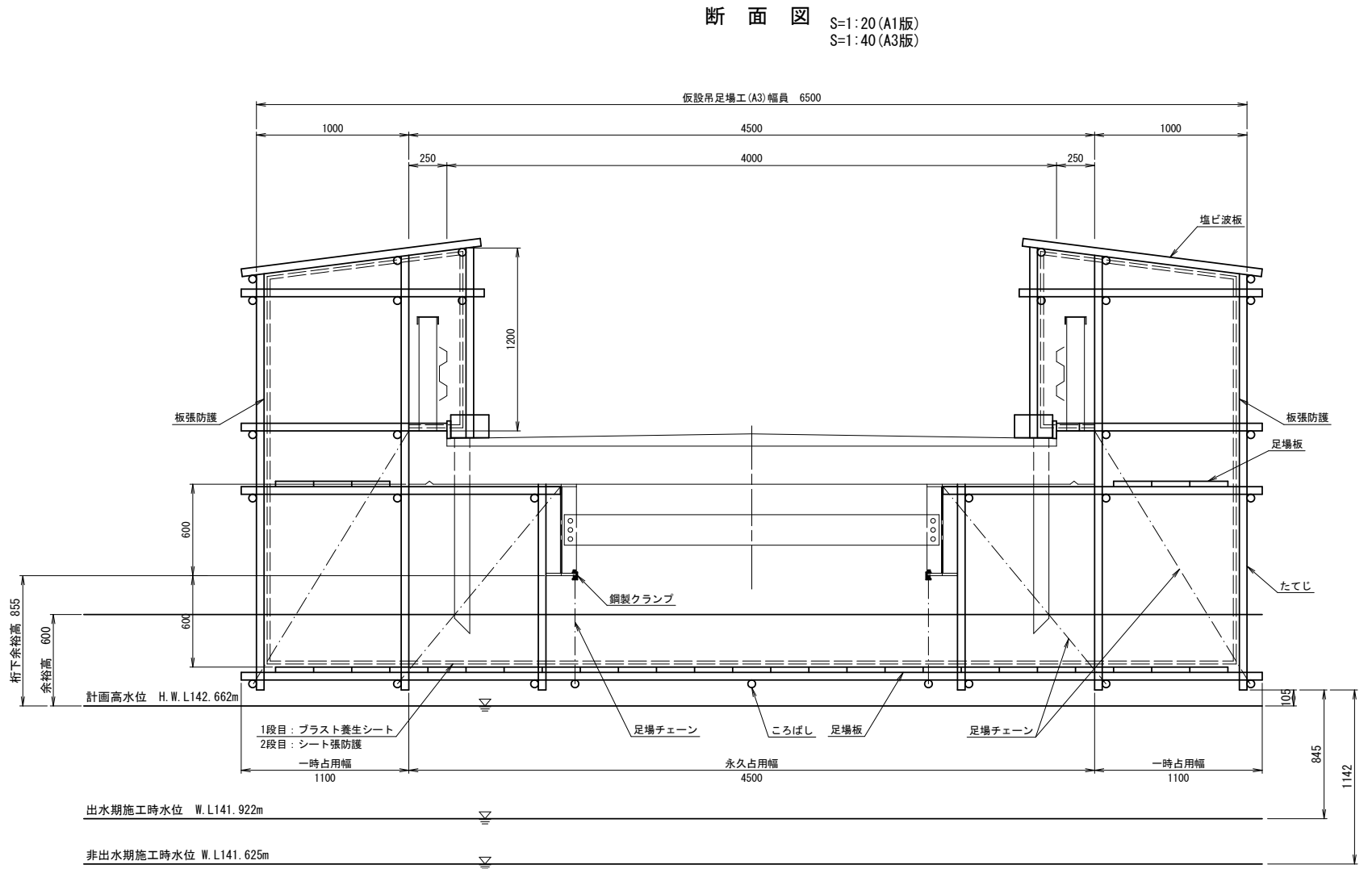


令和 7 年度 碓氷川橋梁補修工事	
工事番号	平 土 第 号
路 線 名	碓ヶ関田中線(碓氷川橋)
施 工 所	平川市 碓ヶ関 地内
仮設工詳細図(参考図) 縮尺 図 示	
図面番号	業中
平 川 市	
青 森 県	

14
14



仮設工詳細図(参考図)



※素地調整で循環式ハイブリットプラストシステム工法を採用するため、プラスト養生シートを設置する。